

国内経済要録

◇公定歩合の引下げ

本行は、昨年12月景気の行き過ぎを未然に防止するため、公定歩合の引上げを行なったが、その後経済は漸次落ち着きを取りもどしてきたと認められるので、公定歩合を前回引上げ前の水準にもどし、その弾力的運用を図ることとなり、基準割引歩合および貸付利子歩合を次のとおり一律日歩1厘引き下げ、8月24日から実施した。

- (1) 商業手形割引歩合……日歩1銭9厘
(年利 6.935%)
- (2) 輸出貿易手形割引歩合
……日歩1銭4厘
(年利 5.110%)
- (3) 輸出貿易手形を担保とする貸付利子歩合
……日歩1銭5厘以上
(年利 5.475%以上)
- (4) 輸入貿易手形を担保とする貸付利子歩合
……日歩1銭9厘以上
(年利 6.935%以上)
- (5) 国債またはとくに指定する地方債、社債その他の債券を担保とする貸付利子歩合
……日歩2銭以上
(年利 7.300%以上)
- (6) その他のものを担保とする貸付利子歩合
……日歩2銭1厘以上
(年利 7.665%以上)
- (7) 当座貸越利子歩合……日歩2銭2厘
(年利 8.030%)

◇外国為替引当貸付の利子歩合変更

ベルギーにおける市中金利の変動に伴い、本行はベルギー王国通貨表示の手形を引当とする外国為替引当貸付の利子歩合を次のとおり引き上げた。

(実施日)	(改訂前)	(改訂後)
8月10日	日歩8厘	日歩1銭1厘

◇第10次綿花借款の金利改訂

第10次綿花借款(本年7月6日調印)の金利に関し、ワシントン輸出入銀行より米国における金利低下に伴いこれを引き下げる旨申し出があり、借款金利を年4.5%から4.25%に改訂する契約の調印が8月23日ワシントンにおいて行なわれた。

◇銀行貸出金利の自主的引下げ

全国銀行協会連合会では、今回の公定歩合引下げに伴い、銀行貸出金利の自主規制限度を次のとおり一律に日歩1厘ずつ引き下げ、8月29日から実施した。

種 類	新 利 率	旧 利 率
(1) 標準金利		
(4) 日本銀行再割引適格商業手形の割引		
1件 300万円超	日歩1銭9厘	日歩2銭
1件 300万円以下	日歩2銭	日歩2銭1厘
(4) 信用度においてこれに準ずる手形の割引および貸付		
1件 300万円超	日歩1銭9厘5毛	日歩2銭5毛
1件 300万円以下	日歩2銭5毛	日歩2銭1厘5毛
(3) 輸出前貸手形のうち日本銀行再割引適格手形の割引および貸付	日歩1銭6厘	日歩1銭7厘
(3) 輸出前貸手形のうち日本銀行再割引適格手形以外の手形の割引および貸付	日歩1銭8厘	日歩1銭9厘
(4) 輸入決済手形の割引および貸付	日歩2銭	日歩2銭1厘
(5) その他の手形の割引および貸付		
1件 300万円超	日歩2銭2厘	日歩2銭3厘
1件 300万円以下	日歩2銭3厘	日歩2銭4厘
(6) 当座貸越	日歩2銭5厘	日歩2銭6厘

◇長期国債の借替条件改訂

大蔵省は、9月1日借替の長期国債(264億円)について、その発行条件を次のとおり改訂した。なお表面金利(年5.5%)ならびに期間(7年)は従来どおり。

(改訂前)	(改訂後)
発行価額 96円	95円50銭
(備考 応募者利回り 年6.324%)	(年6.432%)

◇為替銀行の取引に対する規制措置の緩和

政府は、自由化推進の趣旨から、為替銀行の取引に対する従来の規制措置を次のとおり緩和した。

- (1) 外銀からの無担保借入限度(東京銀行を除く11行に対し合計53.5百万ドル)規制を廃止……8月31日から実施。
- (2) 現地貸付限度(12行に対し合計226.5百万ドル)規制を廃止……8月31日から実施。
- (3) 直物為替持高規制を廃止……9月1日から実施。